

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療栄養学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
13065	4	通年	選択	4	120
授業科目名 (英文)	卒業研究 (Graduation Research)				
担当教員名	森本 修三／豊田 英敏／三舟 隆之／小城 明子／加藤 隆幸 梶 忍／神田 裕子／西念 幸江／清水 雅富／北島 幸枝 大道 公秀／酒井 理恵／細田 明美／齋藤 さな恵 ※それぞれの担当教員が責任者となる				
授業の概要及び到達目標					
<p>本授業は、卒業研究を選択する学生を対象として各々の担当教員毎に開講される。卒業研究を行うに当たり、各教員の研究分野の中から、学生に適した研究テーマを考えるが、夫々の領域で必要とする知識を基礎として、さらに必要な資料や論文を収集し、文献などを学生自らが熟読することによりその理解力を深め、研究の組み立て方、データの収集、データ解析、結果の読み取り、考察の仕方を習得することを目的とする。この卒業研究を行なうことにより、それまで学習してきた専門知識を統合化し、深い知識と知識を探究するきっかけになると同時に将来管理栄養士として学会等で発表するための基礎となる。</p>					
準備学習等					
<p>卒業研究テーマに沿った内容についての研究論文検索などを各自で行い、これまでの研究成果について整理しておく。すなわち、関連したテーマの研究方法とその結果、今後の課題など整理しておくことよい。国内外の文献検索は、医療系は医学中央雑誌、Pub Medなどのオンライン医学文献雑誌検索サービスを利用する。医療系でない場合は、関連の雑誌のバックナンバーを検索するとよい。</p> <p>論文の要約をする場合、必ず本文を読み、1) 研究の目的は何か、2) 対象は何か(誰か)、3) どのような方法で進めていくのか、4) 何と比べるか(対照)、5) アウトカムを何にするか、についてまとめておくこと。</p>					
成績評価の方法	卒業研究への取り組み、発表会の評価、卒業論文の評価を総合的にみる。それぞれの評価の割合は、各指導教員が示す。 原則として卒業論文を提出することが単位認定の条件である。				
テキスト	指導教員から個別に紹介				
参考図書	指導教員から個別に紹介				
備考	ヒトを対象とした研究を行う場合は、倫理審査を受けてから実施すること。倫理審査については各指導教員に相談すること。 *倫理審査の対象となる研究：アンケート調査、介入研究、観察研究など 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。				

授 業 計 画

指導教員の指導の考えのもとに実施するが、共通項目として以下のことを実施する。

- ・ 11 月中に口頭発表会を行う
- ・ 12 月末までに卒業論文を提出する

各教員の卒業研究テーマは、履修登録の前年度に公表する。

(参考) 2019 年度履修生用の卒業研究テーマ (あいうえお順)

- 大道公秀 : 「食品・環境試料の分析や検査に関する研究」
- 梶 忍 : 「幼児の食生活スクリーニングシートの開発に関する調査」
- 加藤隆幸 : 「炎症を制御する機序・方法に関する研究」
- 神田裕子 : 「大豆イソフラボン代謝 (エクオール等) と女性の栄養・健康に関する研究」
- 北島幸枝 : 「慢性腎臓病患者の栄養管理に関する研究」
- 小城明子 : 「食品摂取による口腔内刺激と注意機能などの脳活動との関係に関する研究」
- 齋藤さな恵 : 「幼児期における食育の効果に関する研究」
「高野豆腐の活用に関する研究」
- 西念幸江 : 「小学生向けの調理科学実験講座の実施検討」
- 酒井理恵 : 「市販嚙下食材を用いたレシピ検討及び集団給食への応用について」
- 清水雅富 : 「Ames 試験を用いた新規変異原、抗変異原物質の探索」
- 豊田英敏 : 「児童・生徒の健やかな心と体を育む“食育”指導の研究
～学習指導を通して～」
- 細田明美 : 「難病のこどもをもつ母親への栄養・食事支援」
「がん患者における栄養管理について」
- 三舟隆之 : 「古代食の復元研究」
- 森本修三 : 「急性期病院の給食マネジメント」